

令和５年度 ３月補正予算（第７号）の内容について

◆各会計の補正予算額

(単位：千円)

会 計		補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計		22,461,000	△337,000	22,124,000
特別会計	国 民 健 康 保 険	5,128,100	-	5,128,100
	介 護 保 険	4,718,000	△200,000	4,518,000
	後期高齢者医療	741,600	-	741,600
企業会計	都 市 開 発 事 業	17,700	-	17,700
	水 道 事 業	2,275,800	△186,000	2,089,800
	下 水 道 事 業	3,132,100	△90,000	3,042,100
合 計		38,474,300	△813,000	37,661,300

(一般会計の主な補正内容)

内 容	担当課	補正額	資料
新幼稚園整備事業 わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合し、わか松幼稚園跡地に新幼稚園（おの幼稚園）を整備する。 工事期間：令和６～７年度 開園：令和８年４月予定	教育総務課	149,000	①
教育環境整備事業経費 (１) 平成２２～２３年度に設置された各学校普通教室の空調が老朽化しているため、順次更新を実施する。本年度は、河合小、市場小で実施。 (１億５,６５０万円) (２) 小野小学校の教室の照明をLED化する。 (１,４００万円)	教育総務課	170,500	②
保育所等物価高騰対策事業経費 市内の保育施設やアフタースクールに対し、物価高騰対策として補助金を交付することにより、施設の継続的・安定的な運営を図る。	子育て支援課	5,500	③

新幼稚園整備事業

1. 事業概要

人口減少に伴い園児が減少している中、市民ニーズに対応し時代に即応した効率的な幼稚園運営を実施するため、わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編し新たな幼稚園「おの幼稚園」を設立します。

「おの幼稚園」では、小野市教育行政顧問である東北大学川島隆太教授の『脳科学理論』に基づいた“幼児教育の実践”の場として、隣接する小学校との連携（幼小連携）や親子の愛着形成を図る取組を強化するとともに、魅力ある屋外教育環境を整備します。

令和6年度には、建設工事に着手し、令和8年4月開園を目指します。

2. 事業内容

○新幼稚園の建築概要

- ・敷地面積：4,608 m²
- ・延床面積：1,000 m²
- ・階 層：1 階

○スケジュール

- ・R4 耐震診断、基本設計
- ・R5 実施設計、小野東幼稚園職員室等改修
- ・R6～R7 新幼稚園園舎建築工事
- ・R7 周辺整備工事（駐車場等）

○総事業費

7 億 7,000 万円

（うち令和5年度3月補正 1 億 4,900 万円）

○補助事業

「公立学校施設整備国庫補助事業」を活用



教育環境整備事業 (エアコン更新、照明ＬＥＤ化)

1. 事業概要

平成２２～２３年度に県内で最も早く整備した空調設備（エアコン）について、設置後１０年以上が経過しており、故障も増加傾向にあることから更新工事に着手します。

また、照明器具の老朽化による教室の照度不足に対応するため、小野小学校の全教室の照明をＬＥＤ化するなど、安全・安心かつ快適な施設環境の確保、教育環境の質的向上を図ります。

2. 事業内容

<空調設備（エアコン）更新工事>

対象校：河合小、市場小

事業費：１億５,６５０万円

工期：Ｒ６.５月～Ｒ６.１２月



<小野小学校照明ＬＥＤ化工事>

内容：普通教室・特別教室の
照明をＬＥＤ化

事業費：１,４００万円

※設計、工事監理含む

スケジュール：設計 Ｒ６.４月～７月

工事 Ｒ６.８月～Ｒ７.２月



※学校施設環境改善交付金を活用

保育所等物価高騰対策事業

1. 事業概要

食料品等の物価高騰の影響による利用者負担の増加を抑制し、保育所等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、保育施設に補助金を支給する。

2. 事業内容

令和4年度、今年度上期に引き続き、物価高騰による実費徴収額の利用者負担増加を抑制し、保育施設等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、市内の保育所等に対し補助金を支給する。

支給額：施設の定員に応じて段階的に支給額を設定

3. 対象施設

市内の保育所、認定こども園、認可外保育施設、放課後児童クラブ

4. 事業費

550万円

【お問い合わせ先】

市民福祉部子育て支援課  0794-63-1645(直通)